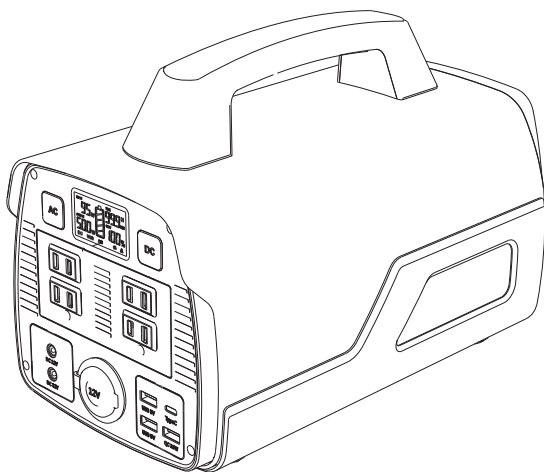


取扱説明書

ポータブル電源

[商品番号:SPI-T50B]



防災 停電対策 非常用 発電機

この度は、弊社のポータブル電源SPI-T50Bをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご購入後、まずはじめに同梱の充電器で充電してください。(→充電のしかた)

取扱説明書について:




- ・ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。誤った利用方法は、火災、感電などの原因でケガをする可能性があります。
- ・本機をご使用の際は、必ずこの説明書を携帯してください。
- ・ポータブル電源を貸与または譲渡される場合は、本機と一緒にお渡してください。

目次

- 1.安全上の注意事項
- 2.使用上の注意事項
- 3.梱包内容
- 4.寸法図
- 5.仕様データ
- 6.各部名称と機能
- 7.ご使用前の確認事項
- 8.持ち運ぶ・設置
- 9.充電のしかた
- 10.電気の取出しかた
- 11.使用機器への給電・使用時間目安
- 12.お手入れと保管のしかた
- 13.故障かな？と思ったら
- 14.廃棄のしかた

1.安全上のご注意(必ずお守りください。)

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- こちらに記載された注意事項は、使用者や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
- お読みになられた後も、ご利用される方がいつでも参照できる場所に必ず保管してください。
- また、「危ない」と感じた時は直ちに使用を中止してください。

	この記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。
	この記号は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。
	この記号は、必ず行っていただく強制の内容です。

この取扱説明書は、仕様変更などによりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

⚠ 危険

① 指示

- ・充電の際は、絶対に付属の充電器をご使用ください。
発熱や発火の原因となります。
- ・本製品に付属している充電器は、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・指定の電源・電圧で充電してください。
火災や故障の原因となります。
- ・本体の充電完了後、速やかに充電器を外してください。
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・本体の充電は推奨温度が5～30℃の環境で行ってください。
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・本体の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を中止してください。
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・充電の際は、必ずそばを離れないでください。
- ・本製品の使用中に異臭・発熱・発煙など異常が生じた場合、速やかに使用を中止し、販売元・弊社にお問合せください。
発熱、破裂、発火の原因となります。
- ・AC100V出力の際、使用する機器記載の注意事項を厳守してください。
本体の発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・ACプラグ、シガープラグ、USBコネクタは根元まで確実に差し込んでください。
差込みが不完全の場合、火災や感電の原因となります。
- ・使用機器のACケーブルを本製品の出力部から抜く場合は、必ず本製品の出力スイッチを切ってください。
感電や故障の恐れがあります。
- ・コンセント部にホコリなどが溜まらないよう、適宜清掃してください。
発煙や発火、故障の恐れがあります。
- ・水平で安定した場所に置いて使用・充電してください。
(本製品を逆さま・横倒しにして使用しないでください。)
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- ・小さいお子様の手の届かない場所で使用、保管してください。また操作させないでください。
事故やケガ、感電の原因となります。
- ・本製品を移動する場合は、接続されているケーブルなどをすべて抜いた状態で行ってください。
感電及び故障の恐れがあります。
- ・使用后、必ずケーブルを抜いて保管してください。
事故やケガ、感電の原因となります。
- ・万が一、本製品が発火した場合は消火器を使って消火してください。

⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・分解・改造・修理をしないでください。 発熱や発火、感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・強い衝撃を与えたり、落下させたりしないようにしてください。また、変形や破損した場合は使用しないでください。 火災ややけど、感電やケガの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・絶対に本製品を充電しながら使用しないでください。 発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・充電や使用中に、本体を移動しないでください。 火災や感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・充電器本体やコード、プラグを破損するようなことはしないでください。 傷んだまま使用すると、発火や感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーブなど熱源の近くに近づけないでください。 火災、感電、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・濡れた手で、本製品や接続する電気機器のプラグに触れないでください。 感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセントや通風口や放熱ファンなどに金属、紙などを差し込んだり、中に入れたりしないようにしてください。 火災、感電、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・湯気、ホコリ、油煙、腐食性ガスなどが多い場所では使用しないでください。 発熱、発煙、感電、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・火の中へ入れたり、加熱をしないでください。また、火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車内など、高温の場所で使用しないでください。 発熱、破裂、発火、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・雨や水、海水などの液体でぬらさないでください。また、液体のかかる場所で使用しないでください。 発熱や発火、感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・交流出力は電力会社からの電気配線や屋内配線には絶対に接続しないでください。 感電や火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・端子類を指で触れたり異物を入れないでください。 発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・上に乗ったり、座ったり、ぶらさがったり、物を載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしないでください。 変形・脱落、発熱、発火、破裂、ケガ・感電・故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を接続した状態で車を走行させないでください。 事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・結露しやすい環境で使用及び保管しないでください。また、水拭きはしないでください。 感電、短絡、発熱、発火、発煙、火災などの原因になります。
<ul style="list-style-type: none"> ・本製品のAC100V出力を、医療機器や電源停止により人が死亡または重症を負うと想定される機器、公共性の高い機器、産業用機器などには使用しないでください。 事故の原因となります。 	

⚠ 警告	
⚠	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルを踏んだり、足をひっかけたりしないように気をつけてください。 ケガ、ケーブル損傷による発熱、本製品の故障の恐れがあります。
⚠ 感電 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・災害などにより本製品が浸水、水没、変形、破損などした場合、絶対に本製品に近づかないでください。 発熱、発煙、感電などの危険があります。
⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・充電アダプタや電源コード、電源プラグは損傷しないようにお取り扱いください。 発熱や感電の原因となります。 ・使用時及び充電時には、タバコなどの火気を近づけないでください。 発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
①	<ul style="list-style-type: none"> ・USB出力による充電終了後、本体と被充電機器との接続を速やかに解除してください。 発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。 ・充電中は電源コードを折ったり、束れたりせず、電源コードを伸ばした状態で使用してください。 発熱、発火の原因になります。

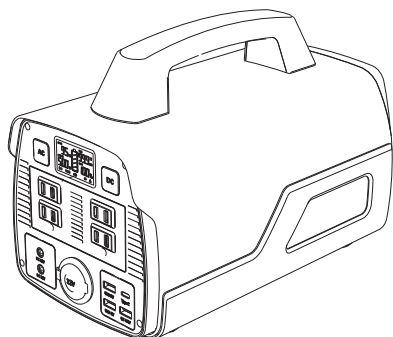
2.使用上のご注意事項

警告

- ・本製品は防水タイプではありませんので水に濡らさないでください。
- ・長期間使用しない場合は、定期的に(約三ヶ月ごとに)充電を行ってください。
- ・充電器を本体に接続した状態で本製品を使用しないでください。
- ・本体の出力と入力接続しないでください。発熱、故障の原因になります。
- ・本体内蔵バッテリーは使用方法や保存方法によっては、著しく劣化する場合があります。
- ・ご使用の際は、本体を平らな安定した場所に置いて使用してください。
- ・本製品から発生する電気雑音がラジオなどの受信に影響を与える場合があります。
- ・本製品（および充電器）の使用時には電磁波が発生します。植え込み型心臓ペースメーカー等使用しているかたは、医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。

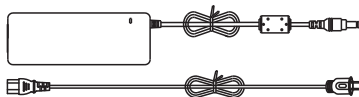
3.梱包内容

ご使用前に、以下の商品が揃っていることをご確認ください。



本体

ACアダプター



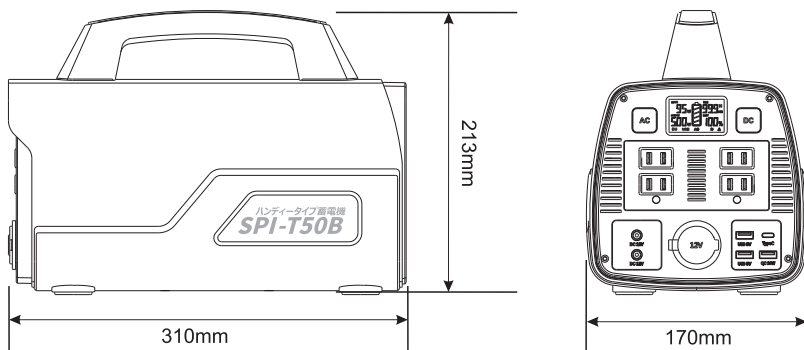
MC4ソーラー充電ケーブル



カーチャージャー



4.寸法図



5.仕様データ

品番	SPI-T50B
JANコード	4571461862422
容量	518Wh/140000mAh※1
電圧調整方式	純正弦波
内蔵バッテリータイプ	三元系リチウムポリマー電池
保護回路	AC出力:過放電、過電圧、過負荷、短絡、温度 DC出力:過放電、過電圧、過電流、短絡 USB出力:過放電、過電圧、過電流、短絡、温度
出力端子 (合計 11口)	① ACコンセント: 2ピン*2口 3ピン*2口 ② DC: DC5521*2口 シガーソケット*1口 ③ USB: USB-A*2口 USB-A QC3.0*1口 Type-C*1口
AC出力	瞬間最大出力:1000W 定格出力:500W 定格電圧:100V 定格電流:50/60Hz切替式※2
DC出力	① DC5521 ジャック*2口: DC12V/10A (最大 14.5A) ② シガーソケット*1口: DC12V/10A (最大 14.5A)
USB出力	① USB-A*2口: 5V/2.4A ② USB-A*1口: QC3.0, 5~12V/18W ③ USB-C*1口: QC3.0, 5~12V/18W
AC充電器	入力:100-240V 50/60Hz 出力: 19V 4.73A
カーチャージャー	入力:DC12V 出力: 19V 2.5A
ソーラーチャージャー(別売)	出力: MPPT 18V~24V/5A(最大)
充電時間(目安) ※3	AC充電器:約 7~8 時間 カーチャージャー:約 14~16 時間 ソーラーパネル(別売):約 8~9 時間※4
サイクル回数	500 回以上
重さ	約 6.44 kg
寸法	L310*W170*D213 mm
動作環境	充電環境温度:5℃~30℃(推薦) 使用環境温度:-10℃~40℃(推薦)
保管環境	-20℃~50℃
セット内容	ポータブル電源、AC充電器、カーチャージャー、MC4ソーラー充電ケーブル、取扱説明書、保証書

※1:出力容量は機器の効率や負荷特性、使用時の負荷などにより変動します。

※2:AC出力周波数の切替方法は下記の「10.電気の取出し方」をご確認ください。

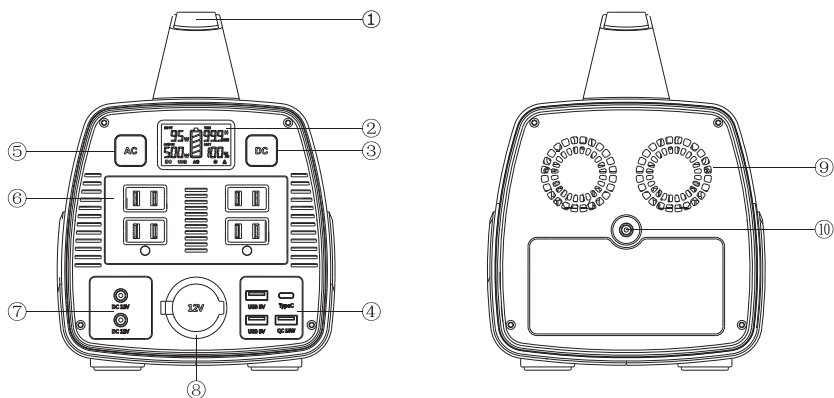
※3:充電時間は目安です。使用回数、電池残量、環境などにより充電時間は変化します。

※4:専用オプション120WソーラーパネルTYH-120WA（別売）での理想的な条件下での充電時間の目安です。

※5:本製品は防水仕様ではありません。

6.各部名所と機能

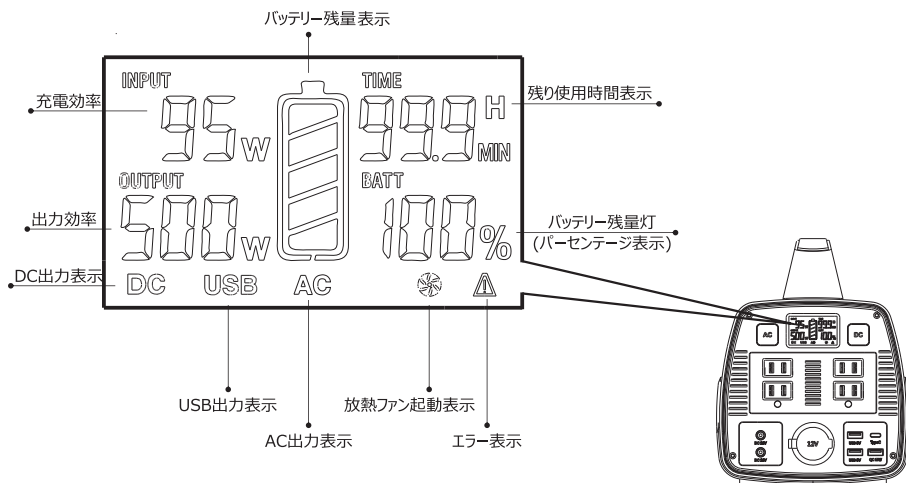
本機



- ①ハンドル
- ②LCDディスプレイ
- ③DC出力スイッチ
- ④USB出力ポート*4口
- ⑤AC出力スイッチ
- ⑥AC出力コンセント(2ピン)*2口 AC出力コンセント(3ピン)*2口
- ⑦DC 12V出力ジャック(5521)*2口
- ⑧シガーソケット(保護カバー付き)
- ⑨放熱ファン
- ⑩充電差込口(5525)

※DC出力スイッチでDC・USB出力のON/OFFを同時に切り替えます。

LCDディスプレイ



※バッテリー残量の目安としてお使いください。

エラーメッセージ一覧:

エラーコード	原因	対処
E1/E2	DC出力過電流	出力スイッチをOFFします。消費電流10A以下の製品をご利用ください。
E3	DC出力短絡	出力スイッチをOFFにします。エラー原因を解除し、スイッチを再びONにしてください。
E5	インバーター接続不良	販売元または弊社にご相談ください。
E6	AC出力側過負荷	負荷を定格以下にします。
E7	AC出力部短絡	AC出力をOFFします。エラー原因を解除し、スイッチを再びONにしてください。
E8/E9	高温防止	本機を常温に戻しまたは負荷を減少した後、出力が自動的に復帰します。
E10	バッテリー低電圧	早めに本機を充電してください。
E11	バッテリー高電圧	販売元または弊社にご相談ください。
E12	AC出力部過電圧	販売元または弊社にご相談ください。
E13	インバーター故障	販売元または弊社にご相談ください。

各種保護機能

保護機能	
短絡保護	短絡時の短絡電流を検知すると、出力を遮断します。 →故障原因を解除し、スイッチを再びONにします。 (USB出力の場合、自動的に復帰します。)
過電流保護 (DC・USB出力)	規定値以上の出力電流を検知すると、出力を遮断します。 →故障原因を解除し、スイッチを再びONにします。 (USB出力の場合、自動的に復帰します。)
過電圧保護	規定値以上の出力電圧を検知すると、出力を遮断します。 →使用を直ちに停止し、販売元または弊社にご相談ください。
過負荷保護 (AC出力)	接続している電気機器の消費電力は本機の最大出力を超えた場合、出力を遮断します。 →負荷を定格以下にし、出力が自動的に復帰します。
過放電保護	規定値以下のバッテリー電圧を検知すると、出力を遮断します。 →本機を充電します。
高温保護 (AC出力)	出力中に内部温度が上昇した場合、放熱ファンを動作させることで内部を冷却します。 ・内部温度が50℃以上になる場合、放熱ファンが作動します。50℃以下に下がると、放熱ファンが停止します。 ・200W以上の電気機器を接続している場合、放熱ファンが高速回転します。200W以下の場合、放熱ファンが低速回転します。
高温保護 (USB出力)	出力中に内部温度が上昇または出力電圧が高くなると、放熱ファンが回転し、出力を遮断します。 →本機を常温に戻した後、自動的に復帰します。
過充電保護	充電中に過電流・過電圧を検出すると、充電を遮断します。

※AC出力側の過負荷・短絡保護機能は起動された時、保護機能の誤動作を防止するために、本機は自動復帰します。合計3回まで自動復帰後、また保護機能が働いた場合、AC出力を遮断します。

7.ご使用前の確認事項

1) ご使用前に、ロック機能を解除してください。

運輸中の誤操作を防止するために、本機は操作ボタンをロックした工場出荷時の初期状態となります。

■「ロック解除」:

ディスプレイに「OPE」表示が点灯するまでAC出力スイッチとDC出力スイッチを同時に長押ししてください。ロック機能が解除され、本製品が正常的に使用できます。

■「ロック起動」:

ディスプレイに「LOC」表示が点灯するまでAC出力スイッチとDC出力スイッチを同時に長押ししてください。ロック状態に切り替え、持ち運ぶ時、誤ってボタンが押されても動作しません。

※使用後は必ずロックモードに切り替え、保管してください。

バッテリーの自己放電が早い原因となります。

2) 本製品を初めてご使用になるときは充電してからご使用ください。

3) 本機のAC出力周波数は50/60Hz切替式です。お使いになる前に、必ずご使用になる電気製品の仕様をお確かめの上、周波数を設定してください。

4) 使用になる機器の瞬間最大及び定格消費電力を必ずご確認ください。接続する電気機器の合計消費電力は、定格消費電力が500W以下、瞬間最大消費電力が1000W以下になるようにしてください。

※瞬間最大出力は、定格消費電力とは異なります。電源起動時にかかる出力は主に定格消費電力を上回ります。

5) 本製品は、医療機器等の使用を目的とした商品ではないため、安全上、利用をおすすめ出来かねます。

6) 使用する電気機器の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

出力口	出力規格	接続機器
AC 出力×4 口	電圧：100V 50/60Hz切替式 定格出力：500W(Max) 瞬間最大出力:1000W	電気設備(例：テレビ、調理器具、扇風機、ドローンなど)
USB 出力×4 口	① USB-A*2 口：5V/2.4A ② USB-A: QC3.0, 5~12V/18W ③ USB-C: QC3.0, 5~12V/18W	電子デバイス (例：スマホ、タブレット、デジタルカメラな、電子タバコなど)
DC12V 出力×2 口	出力電圧:DC12~16.8V 出力電流:10A (最大 14.5A)	12V 設備(例：LED ランプなど)
シガーソケット出力	出力電圧：DC12-16.8V 出力電流：10A (最大14.5A)	12V 設備 (例：車載掃除機やエアポンプや車載冷蔵庫など)

8.持ち運ぶ・設置

持ち運ぶ

本体を持ち運ぶ際は必ず本体のハンドルをしっかりと持って持ち運びください。車で運ぶ際は水平で安定した場所に動かさないようにして積載してください。

本体にはリチウム電池を内蔵しています。

航空機及び船舶での輸送は禁止されている場合があります。

※法律、規則に基づいた対応が必要となりますのでご注意ください。

注意

- ・強い衝撃を与えたり、落下されたりしないでください。変形、破損した場合は使用しないでください。火災や火傷、感電やケガの原因になります。
 - ・高温になった車内など、高温の場所で使用、保管しないでください。
- バッテリーが劣化する可能性がございます。また、発熱や発火の原因になります。

本体の設置

注意

水平で安定した場所に本体を設置してください。不安定な場所や滑りやすい場所や高所に設置すると、落下してケガをする恐れがあります。また、製品が損傷する可能性があります。

本機は、使用中に内部温度が上昇した場合、放熱ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。

そのため、密閉された空間で使用しないでください。

風通しの良いところに設置し、放熱ファン付近に物を置いたり、ふさがないように注意してください。

※本機の内部冷却ができないと「エラー表示(E8/E9)」が点灯し、電気の取出しや充電ができなくなります。その場合は本機を風通しの良い場所に移し、本機の温度を下げてから再起動してください。

9.充電のしかた

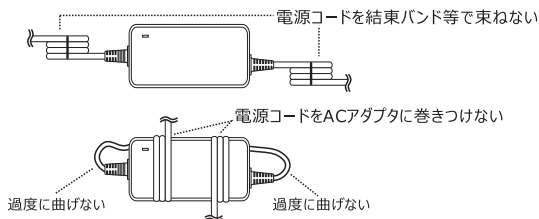
⚠警告

- 絶対に本製品を充電しながら使用しないでください。
本製品やバッテリー、充電器が過熱、発火、爆発する恐れがあります。
- 充電中は充電器とポータブル電源を常に監視し、そばを離れないでください。
- 充電する際は、周囲温度が5℃～30℃の範囲内で充電してください。
本製品の性能低下や発熱の原因になります。
- 充電時間は、電池の使用回数、使用年数、電池残量、環境などにより異なります。
- 充電器は充電中に熱く感じる場合があります。異常ではありませんが、できるだけ密閉した場所、高温になるところで長時間使用しないでください。
また、周囲に物がないことを確認し、風通しのよい所でご使用ください。
発熱や発火、故障・損傷の原因となります。また充電器が高温になった場合、低温火傷の原因となりますので、長時間触れないでください。
- 充電中に、放熱ファンが低速回転します。異常ではありません。

【家庭用コンセント（AC100V）から充電する場合】

⚠注意

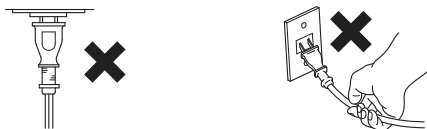
- ・電源コード、充電器に亀裂、損傷がある場合は使用しないでください。
ショート、発火、感電の恐れがあります。
- ・充電中は電源コードを折ったり、束ねたりせず、電源コードを伸ばした状態でご使用ください。
発熱や発火、故障、損傷の原因となります。



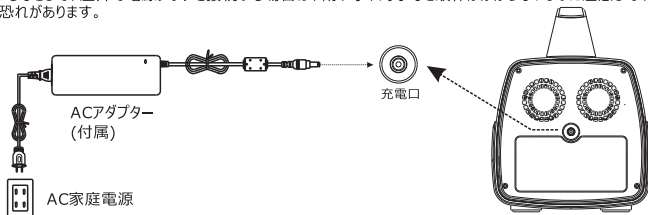
- ・電源プラグの抜き差しは確実に行ってください。
発熱、破損及び感電の恐れがあります。

根元まで差込んでください。

抜くときはコードを持たず、電源プラグを持って抜いてください。



- ・延長コードを使用するなど、屋外で電源プラグを接続する場合は、雨や水、海水など液体がかからないように注意してください。
感電の原因になる恐れがあります。



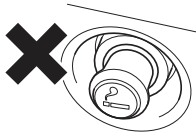
- ① 付属のAC充電アダプターのコネクタを本体にある【INPUT 16~24V 5A】充電ジャックに差し込みます。
 - ② 付属のAC充電アダプターのコンセントプラグを家庭電源のコンセントに差し込みます。
 - ③ 本体の液晶パネルに表示されるバッテリー残量を確認します。
【充電開始】バッテリー残量は上昇すると表示されます。
【充電完了】【バッテリー残量100%】の表示となります。
 - ④ 満充電次第、充電用ACアダプターを外して下さい。
- ※充電時間は電池残量によって異なりますが、10%以下の場合、充電時間の目安は約7~8時間です。

【車のシガーソケットから充電する場合 (DC12V)】



- ・シガーソケットには接続しないでください。
充電器の破損につながる恐れがあります。

シガーソケット

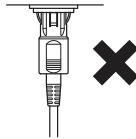


アクセサリソケット 12Vタイプ

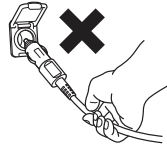


- ・電源プラグ、コード、本体、コネクターなどに損傷や変形がある充電器は使用しないでください。
感電、ショート、発火の原因になる恐れがあります。
- ・電源プラグの抜き差しは確実に行ってください。
発熱、破損及び感電の恐れがあります。

根元まで差込んでください。

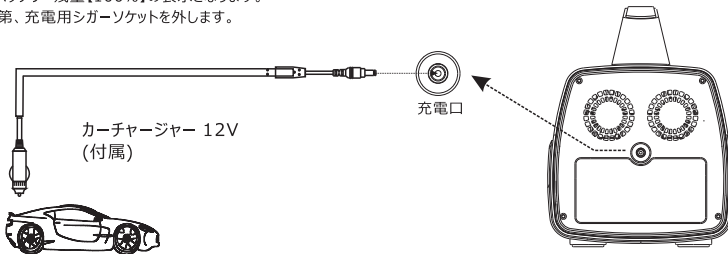


抜くときはコードを持たず、電源プラグを持って抜いてください。



- ・電源プラグを接続する場合は、水など液体がかからないように注意してください。
感電の原因になる恐れがあります。

- ① 付属のDC車載充電器のコネクタを本体にある【INPUT 16-24V 5A】充電ジャックに差し込みます。
- ② 充電用DCシガーソケットのプラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。
- ③ 本体のディスプレイに表示されるバッテリー残量を確認します。
【充電開始】バッテリー残量は上昇すると表示されます。
【充電完了】バッテリー残量【100%】の表示となります。
- ④ 満充電次第、充電用シガーソケットを外します。



- ※ 充電時間は電池残量によって異なりますが、10%以下の場合、充電時間の目安は約14~16時間です。
- ※ 車の12Vアクセサリソケット装着車に使用できます。
一部の車種ではご利用できない場合があります。
- ※ 24Vアクセサリソケットには使用できません。
- ※ 停車中に充電をし続けると、車両側のバッテリーが上がる場合があります。

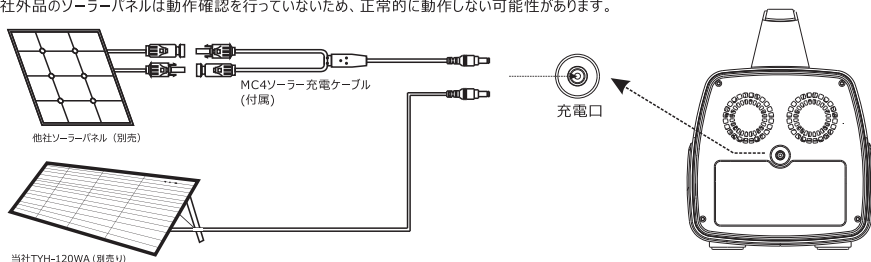
【太陽光で充電する場合】

警告

1. 当社のソーラーパネルTYH-120WA（別売）から充電
 - ① ソーラーパネルTYH-120WA(別売)は日照条件が良い場所にご設置ください。
 - ② ソーラーパネルTYH-120WA(別売)についている出力コード(DC5.5*2.5mm 長さ:3.5m)を、ポータブル電源本体にある【INPUT 16-24V 5A】充電ジャックに差し込みます。
 - ③ 本体のディスプレイに表示されるバッテリー残量を確認します。
【充電開始】バッテリー残量は上昇すると表示されます。
【充電完了】バッテリー残量【100%】の表示となります。
 - ④ 満充電次第、ソーラーパネルのケーブルを取り外します。
- ※ソーラー充電による充電時間は、太陽光の強さ・照射時間・設置角度などによって変動します。
※理想的な条件での太陽光充電の場合、充電時間の目安は約8～9時間です

2. MC4端子からの充電（他社製ソーラーパネル）

- ※社外品のソーラーパネルでもMC4出力かつ出力電圧が18V～24V/5A(最大)の製品であれば基本的に使用可能です。
※社外品のソーラーパネルは動作確認を行っていないため、正常的に動作しない可能性があります。



10. 電気の取しかた

「使用前のご注意」

注意

- ・本機を利用する時は、周囲温度が-10℃～40℃の範囲内で使用してください。周囲温度が上記の範囲外で使用した場合、出力できなくなることがあります。
- ・本機を移動して周囲温度が大きく変化したときは、暫く経ってから使用してください。
- ・温度変化の直後に使用すると、バッテリー容量の低下を引き起こす可能性があります。
- ・リチウム電池の特性上、低温下では、運転時間が短くなったり出力が低下する場合があります。
- ・風通しのよい場所で使用してください。
- ・本機内部の温度が上がると、温度保護装置により使用できない場合があります。
- ・電気機器を接続する前に、必ずその電気機器のスイッチが切れている事を確認ください。
- ・濡れた手で接続しないでください。
- ・異常発熱・火災・感電・けが・破損の原因になります。
- ・使用する電気機器の消費電力を確認いただき、本機の出力範囲内で電気機器を使用してください。本機の出力範囲を超えて使用した場合、保護装置が動き、出力停止になります。
- ・本機に接続して使用する電気機器の取り扱い、その機器の説明書に従ってください。
- ・使用完了後は、ロックモードに切り替え、保管してください。

【AC100V出力】

- ・AC出力から取り出せる電力は4つのコンセント合計で500Wまでです。
- ・4つの合計が500Wを超える電気機器を接続すると、保護回路により「エラー表示」が点灯し出力が停止します。
- ・モーターなどの大きな起電力を必要とする電気機器を使用すると、開始時「エラー表示」が点灯し、出力停止する場合がありますが、一時的であれば故障ではありません。
- ・本機は電圧変換機との併用はできません。

- 1) 本体を水平で安定した場所に置き、AC出力スイッチを押します。
「AC出力表示」が点灯し、交流出力が可能になります。
- 2) 「バッテリー残量灯」を確認します。
※バッテリー残量がない場合は充電を行ってください。
- 3) 接続する電気機器のスイッチがOFFになっていることを確認し、交流コンセントへ電気機器のプラグを確実に差し込んでください。
- 4) 電気機器のスイッチをONにします。
- 5) 使用後、出力スイッチをOFFにして、本体と電気機器の接続を解除してください。
※使用機器の定格消費電力が本製品の出力容量内であっても、最大消費電力が定格消費電力と大きく異なる機器（モーターを使用した機器など）では、使用できない場合があります。
- 6) ディスプレイに「LOC」表示が点灯するまでAC出力スイッチとDC出力スイッチを同時に長押しし、ロックモードに切り替え、保管してください。

【出力周波数50/60Hzの切替方法】

- 1) AC出力をONの状態で、「DC出力表示」と「USB出力表示」が点滅するまでDC出力スイッチを2秒以上長押しします。
- 2) DC出力スイッチを押しながら、AC出力スイッチを3回クリックすることで出力周波数を切り替えます。
ディスプレイの「出力周波数表示」を確認してください。
「出力周波数表示」 F50 : 50Hz / F60:60Hz

【DC出力】

- 1) 本体を水平で安定した場所に置き、DC出力スイッチを押します。
「DC出力表示」が点灯し、交流出力が可能な状態になります。
- 2) 「バッテリー残量灯」を確認します。
※バッテリー残量がない場合は充電を行ってください。
- 3) 直流機器の電源プラグを本体のDCジャック/シガーソケットに接続します。
- 4) 使用后、出力スイッチをOFFにして、本体と電気機器の接続を解除してください。
- 5) ディスプレイに「LOC」表示が点灯するまでAC出力スイッチとDC出力スイッチを同時に長押しし、ロックモードに切り替え、保管してください。

【USB出力】

- 1) 本体を水平で安定した場所に置き、「DC出力スイッチ」を押します。
「USB出力表示」が点灯し、USB出力が可能な状態になります。
- 2) USBプラグを本体のUSB出力に接続します。
- 3) 電気機器のスイッチをONにする。
- 4) ディスプレイに「LOC」表示が点灯するまでAC出力スイッチとDC出力スイッチを同時に長押しし、ロックモードに切り替え、保管してください。

ホールドモードへの切替方法

スマートウォッチやワイヤレスイヤホンなど充電電流の小さいデバイスを充電する場合：
DC出力スイッチを約3秒ほど長押しし（「DC出力表示」と「USB出力表示」が点滅するまで）、ホールドモードへ切り替わります。
※充電完了後は必ずDC出力スイッチをOFFにしてください。

11 使用機器への給電・使用時間目安

保冷器庫



AC100V 40 ~ 80W

約8-13時間

ビデオカメラ



AC100V 20 ~ 30W

約25回

デジタルカメラ



AC100V 20 ~ 30W

約25回

液晶テレビ



AC100V 5 ~ 10W

約50-100時間

ノートパソコン



AC100V 100 ~ 150W

約3-5時間

照明機器



AC100V 20 ~ 100W

約5-25時間

携帯ゲーム機



AC100V 10 ~ 15W

約33-50時間

携帯電話



AC100V 15 ~ 25W

約20-33時間

電気シェーバー



AC100V 10 ~ 15W

約33-50時間

消費電力 (参考値)	ノートPC	スマホ・タブレット	車載冷蔵庫	電気毛布	ドローン	LED電球	扇風機	液晶テレビ (32V型)
	5000mAh (65w)	3000mAh	45Wh	50Wh	4500mAh	3Wh	50Wh	56Wh
	約8時間	約40回	約12時間	約10時間	約30時間	約180時間	約10時間	約9時間

※使用時間は目安です。接続機器、使用回数、電池残量、環境などにより使用時間は変化します。

12.お手入れと保管のしかた

【お手入れ】

本体をお手入れする前は必ず充電器を外し、出力がOFFにしてください。本体や充電器の汚れは、水で薄めた中性洗剤や軽く水を含ませた布で落とし、乾いた布でふき取ってください。充電用入力端子、各出力端子など電気接続部には、水や洗剤がかからないようご注意ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。塗装が剥がれたり、文字が消える恐れがあります。

⚠注意

水をかけたり、水につけたりしないでください。電装部品の故障やショートを起こす可能性があります。

【保管】

保管場所について：

● 下記の場所には保管しないでください。

- ・ホコリの多い場所
- ・気温-20℃以下50℃以上、湿度70%以上のところ、
- ・水のかかるところ
- ・結露のあるところ
- ・強い衝撃が加わるところ
- ・直射日光の当たるところ
- ・振動の多いところ
- ・塩害、塵灰害、化学性ガス害の受けやすいところ

⚠注意

- ・長期間使用しない場合は、電源がOFFになっていることを確認してから、湿気の少ないところで保管してください。
- ・内蔵電池寿命を長持ちさせるためには、3ヶ月毎に通電及び充電をお勧めします。
- ・湿気やホコリの多いところや、高温になるところでは保管しないでください。絶縁性能が低下し、発熱・発火の原因となります。
- ・高温下での保管はバッテリーの寿命を短める場合があります。
- ・バッテリーは徐々に自動放電していきます。電池残量が少ない状態で、長期間保管された場合、完全放電を引き起こす可能性があります。

13.故障かな?と思ったら

下記「処置方法」で解決しない場合は、分解しないで、速めに弊社へご相談ください。

症状	原因	処置方法
ディスプレイが反応しない。	バッテリー残量低下	本体を充電します。 充電できない場合、充電器を外して早めに販売元または弊社にご相談ください。
	ロックモードになる。	AC 出力スイッチと DC 出力スイッチを同時に 3 秒以上長押しし、ロックモードを解除します。
出力しない。	バッテリー残量低下	本体を充電した後、出力スイッチを ON にしてください。
	出力スイッチが OFF にされる	出力スイッチを ON にする。
	出力短絡、過負荷	出力スイッチを OFF にします。接続している電気機器を外し、出力スイッチを ON し直してください。出力端子に水や異物が付着している場合は除去してください。
	接続されたデバイスの充電電流が小さい。(USB 出力の場合)	DC出力スイッチを3秒以上長押しし、ホールドモードに切り替える。
接続する電気機器の電源が途中で落ちる。	保護機能が作動し出力停止	負荷を定格以下にします。出力スイッチを OFF にしてから再度 ON にしてください。
	バッテリー残量低下	電池残量をご確認ください。
充電できない	停電(家庭電源から充電の場合)	復旧後または車や太陽光で充電します。
	接続不良	電源プラグ、充電コードが接続されていることを確認してください。 充電器出力コネクタ部、または充電用入力端子部に水や異物が付着している場合は除去してください。
	充電器故障	他の充電方法で確認してください。

14.破棄のしかた



リチウムイオン電池

バッテリーの寿命が終わるとすぐに、リチウムイオン蓄電池全体をリサイクルすることができます。本製品を開けたり、分解したりしないでください。リサイクルに出すときは、製品の電力0%にしてからリサイクルに出してください。



電気装置

古い電気機器は、一般家庭の廃棄物とともに処分できません。お住まいの地域の自治体の指示に従い、定められた方法にて廃棄してください。

- ・本製品はリチウムイオン蓄電池を内蔵しており、一般家庭の廃棄物とともに処分できません。
- ・リチウムイオン電池は、誤って取り扱うと発火することがあります。
- ・本製品を開けたり分解したりせず、リチウムイオン電池のリサイクルに出してください。
- ・廃棄する場合は、お住まいの地域の自治体の指示に従い、定められた方法にて廃棄してください。

⚠注意

- ・本機を絶対に家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。
ゴミ収集車内や集積場での発煙・発火の原因になります。

地球に優しく・明るい未来

もっとお得に！
当社直営オンラインショップ
アクセスはこちら⇒⇒
www.goodtoku.com



www.goodgoods.co.jp

〒597-0081 大阪府貝塚市麻生中1010-8

☎ 072-447-8536 📠 072-447-8537

E-mail: home@goodgoods.co.jp